

資料編



1 策定の経緯

【市民参加状況】

実施日	会議名称等	内 容
平成27年 4月1日～15日	市民意識調査の実施	<ul style="list-style-type: none"> 対象者数：16歳以上の市民2,000人を無作為抽出 回答数：927票(46.35%)
7月14日、31日	かみのやま☆未来を語る市民会議	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ形式で10年後にありたい姿について、「自治・まちづくり」「産業」「快適環境」「健康・福祉」「教育・文化」のそれぞれのテーマについて意見交換を実施(市役所2階大会議室) 第1回 参加者 27名 第2回 参加者 25名
9月25日～10月16日	団体等ヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> 第7次上山市振興計画について意見交換を実施 【団体名および参加者数】 <ul style="list-style-type: none"> ●文化団体 36人 ●農林業団体 5人 ●観光団体 5人 ●商業団体・工業団体 10人 ●子育て団体 12人 ●若手社員・若手職員 12人 ●地域団体 16人 ●医療団体 16人 ●国際交流団体 7人 ●スポーツ団体等 6人 (総数125名)
平成28年 11月13日～1月15日	将来都市像総選挙	<ul style="list-style-type: none"> 第7次上山市振興計画における将来都市像の決定にあたり投票形式で意見を募集
平成28年 11月30日～1月14日	地区別意見交換会	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの「地域づくり」について市内10箇所において意見交換を実施 【地区および参加者数】 <ul style="list-style-type: none"> ●山元地区(11月30日) 21人 ●中山地区(12月1日) 18人 ●西郷地区(12月2日) 28人 ●本庄地区(12月17日) 16人 ●東地区(12月21日) 26人 ●中川地区(1月7日) 21人 ●宮生地区(1月8日) 25人 ●本庁北部地区(1月12日) 19人 ●本庁中部地区(1月13日) 19人 ●本庁南部地区(1月14日) 30人 (総数223人)
1月26日～2月8日	パブリックコメントの募集	<ul style="list-style-type: none"> 市報及び市ホームページで、第7次上山市振興計画(案)に対するパブリックコメントを募集

【振興審議会・市内策定組織（策定委員会・策定委員会幹事会）】

実施日	会議名称等	内 容
平成26年 11月26日	第1回 策定委員会	・策定の基本姿勢・スケジュール等について
12月26日	第2回 策定委員会	・策定のコンセプトについて
平成27年 2月23日	第3回 策定委員会	・策定の手法等について
3月10日～ 3月24日	職員意識調査	・計画の運用を担う職員の状況を調査し、業務マネジメントの課題を把握するため実施
3月24日	第1回 上山市振興審議会	・辞令交付、会長互選、諮問 ・第7次上山市振興計画策定方針及び今後の日程について
4月17日	第1回 策定委員会幹事会	・第6次上山市振興計画の振り返りについて ・第7次上山市振興計画の策定について ・基本構想の骨子(案)について
5月15日	第2回 策定委員会幹事会	・基礎調査と論点データ集について ・職員意識調査結果と市内ヒアリングについて ・基本構想素案について
5月21日 5月22日	市内ヒアリング	・第6次上山市振興計画における予算・決算、行政評価、人事制度・教育についてヒアリングを実施
5月27日	第4回 策定委員会	・第7次上山市振興計画の策定にかかる取組状況について ・第6次上山市振興計画の振り返りについて ・基礎調査報告書(案)について ・職員意識調査結果について ・基本構想の骨子(案)について
6月5日	第2回 上山市振興審議会	・第7次上山市振興計画の策定にかかる取組状況について ・第6次上山市振興計画の振り返りについて ・基本構想の骨子(案)について
6月24日	第3回 策定委員会幹事会	・職員意識調査結果にかかる市内ヒアリング結果について ・市民意識調査結果、第6次上山市振興計画の振り返りについて ・かみのやま☆未来を語る市民会議について
6月29日	第5回 策定委員会	・職員意識調査結果にかかる市内ヒアリング結果について ・市民意識調査結果について ・かみのやま☆未来を語る市民会議について
7月22日	第4回 策定委員会幹事会	・個別計画の評価結果について ・基本構想(案)について ・基本計画の骨子(案)について
7月24日	第6回 策定委員会	・基本構想(案)について ・基本計画の骨子(案)について
7月31日	第3回 上山市振興審議会	・市民意識調査の結果について ・基本構想(案)について
8月18日	第5回 策定委員会幹事会	・施策の大綱(案)、基本施策の項目(案)について ・将来都市像(案)について
8月25日	第6回 策定委員会幹事会	・基本構想(案)について ・基本計画・施策の体系(案)について ・基本計画の策定方法について

実施日	会議名称等	内 容
8月27日	第7回 策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想(案)について 基本計画・施策の体系(案)について 基本計画の策定方法について
9月11日	第8回 策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想(案)について
9月16日	第4回 上山市振興審議会	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想(案)について 基本計画骨子(案)について
10月22日	第7回 策定委員会幹事会	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想(案)について 基本計画(案)について
10月23日	第8回 策定委員会幹事会	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画(案)について
10月26日	第9回 策定委員会幹事会	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画(案)について
10月27日	第9回 策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想(案)について 基本計画(案)について
10月29日	第10回 策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画(案)について
10月30日	第11回 策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画(案)について
11月11日	第5回 上山市振興審議会	<ul style="list-style-type: none"> 第7次上山市振興計画(案)について
12月21日	第12回 策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> 第7次上山市振興計画(案)について
平成28年 1月8日	第10回 策定委員会幹事会	<ul style="list-style-type: none"> 第7次上山市振興計画(案)について
1月12日	第13回 策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> 第7次上山市振興計画(案)について
1月25日	第6回 上山市振興審議会	<ul style="list-style-type: none"> 第7次上山市振興計画(案)について
1月28日	第11回 策定委員会幹事会	<ul style="list-style-type: none"> 第7次上山市振興計画(案)について 地区別意見交換会の開催結果について 将来都市像総選挙集計結果について
2月2日	第14回 策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> 第7次上山市振興計画(案)について
2月12日	第7回 上山市振興審議会	<ul style="list-style-type: none"> 第7次上山市振興計画(案)の修正内容について パブリックコメントの結果について 第7次上山市振興計画の検証について
2月12日	第7次上山市振興計画答申式	<ul style="list-style-type: none"> 第7次上山市振興計画の答申



2 上山市振興審議会委員名簿

区 分	氏 名	職 名	備 考
会 長	水 田 健 輔	東北公益文科大学公益学部教授	5号委員
会長代理	廣 瀬 常 男	上山市労務対策協議会会長	4号委員
委 員	長 田 康 仁	上山市議会議員	1号委員 (第1回審議会まで)
	尾 形 みち子	//	1号委員 (第2回審議会から)
	高 橋 義 明	//	1号委員
	古 山 茂 満	上山市教育委員会委員長	2号委員 (第4回審議会まで)
	山 川 喜 市	上山市教育委員会委員	2号委員 (第5回審議会から)
	花 谷 和 男	上山市農業委員会会長	3号委員
	五十嵐 伸一郎	一般社団法人上山市観光物産協会会長	4号委員
	齋 野 國 昭	上山市商工会会長	4号委員 (第1回審議会まで)
	伊 藤 正 志	//	4号委員 (第2回審議会から)
	高 橋 淳一郎	上山市PTA連合協議会会長	4号委員 (第1回審議会まで)
	岩 川 耕 治	//	4号委員 (第2回審議会から)
	酒 井 信一郎	城下町再生志士隊隊長	4号委員
	佐 竹 瑞 夫	上山市文化団体協議会会長	//
	佐 藤 和 美	西洋なしの新品種栽培試験・産地化研究会代表	//
	佐 藤 紀 嗣	一般社団法人上山市医師会会長	//
	島 崎 みつ子	上山市介護保険事業運営協議会委員	//
	高 木 綾 子	子育てサークルモコモコ代表	//
	立 花 厚 子	上山市女性のつどい実行委員会委員長	//
	中 村 直 資	上山市体育協会会長	//
	柏 倉 賢 一	公益社団法人上山青年会議所理事長	4号委員 (第5回審議会まで)
	萩生田 祐 司	//	4号委員 (第6回審議会から)
	富 士 重 人	上山市温泉クアオルト協議会会長	4号委員
	皆 川 泰	上山市地区会長会理事	//
	佐 藤 昇	山形県議会議員	5号委員
	本 多 賀 文	NPO法人料飲専門家団体連合会常任理事	//

1号委員：市議会の議員
3号委員：市農業委員会の委員
5号委員：学識経験を有する者

2号委員：市教育委員会の委員
4号委員：市内の公共的団体等の役員及び職員

3 第7次上山市振興計画策定委員会名簿

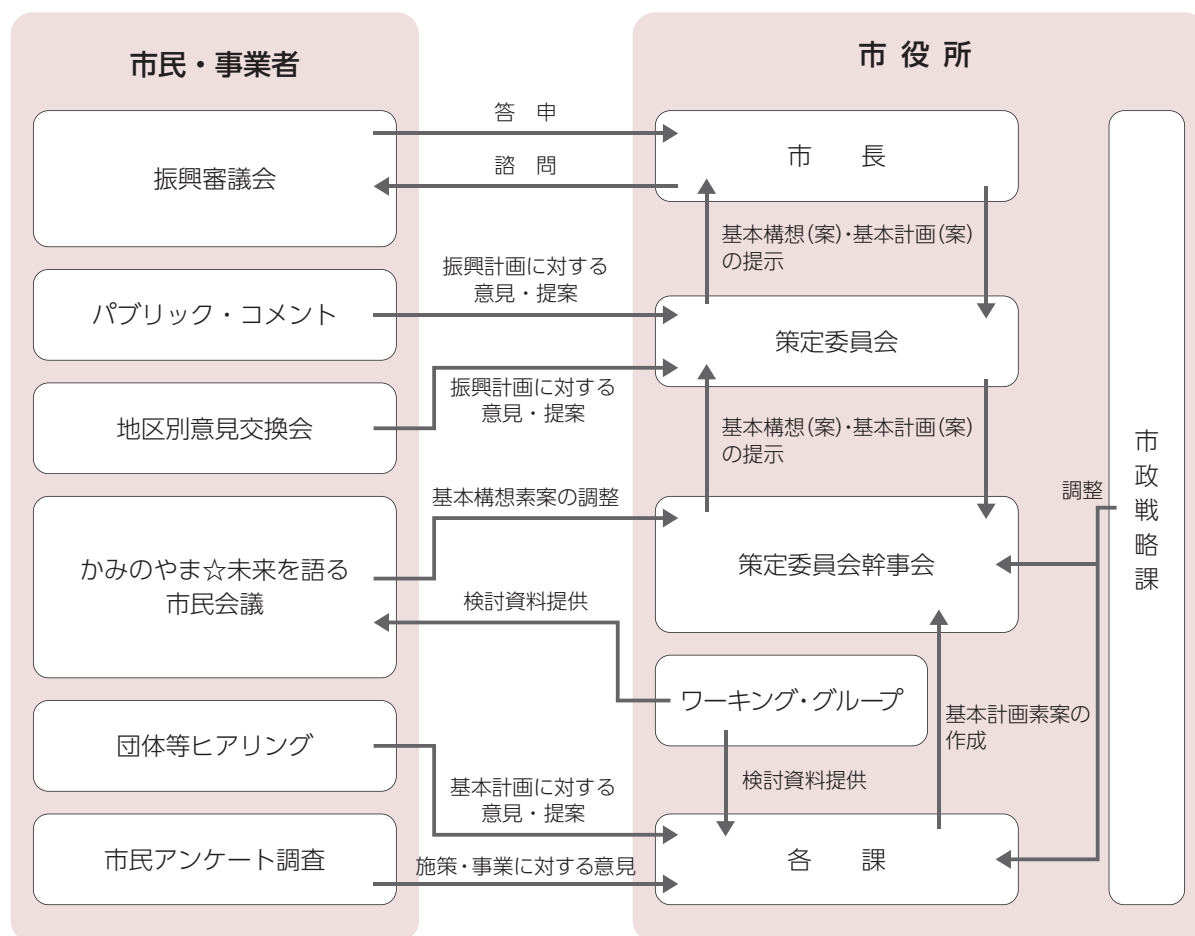
区 分	氏 名	役 職 名	備 考
委 員 長	木 村 英 雄	副市長	
副委員長	山 川 保	教育長	平成27年10月9日まで
副委員長	古 山 茂 満	教育長	平成27年10月10日から
委 員	鈴 木 英 夫	庶務課長	
委 員	鈴 木 直 美	市政戦略課長	
委 員	金 沢 直 之	財政課長	
委 員	齋 藤 長 昭	税務課長	平成27年3月まで
委 員	佐 藤 毅	税務課長	平成27年4月から(平成27年3月まで 農林課長併農業委員会事務局長)
委 員	岩 瀬 和 博	市民生活課長	平成27年3月まで
委 員	石 井 隆	市民生活課長	平成27年4月から(平成27年3月まで 観光課長)
委 員	井 上 洋	健康推進課長	平成27年3月まで
委 員	尾 形 俊 幸	健康推進課長	平成27年4月から
委 員	鏡 順	福祉事務所長	
委 員	富 士 英 樹	商工課長	平成27年4月から
委 員	平 吹 義 浩	観光課長	平成27年4月から
委 員	前 田 豊 孝	農林課長併農業委員会事務局長	平成27年4月から
委 員	秋 葉 和 浩	建設課長	平成27年4月から
委 員	齋 藤 智 子	会計課長	
委 員	伊 東 寛 二	上下水道課長	平成27年3月まで
委 員	近 埜 伸 二	上下水道課長	平成27年4月から(平成27年3月まで 建設課長)
委 員	吉 田 俊 文	消防長	平成27年3月まで
委 員	木 村 利 明	消防長	平成27年4月から
委 員	高 橋 正 一	議会事務局長	
委 員	渡 辺 る み	監査委員事務局長	
委 員	佐 藤 英 明	管理課長	平成27年3月まで
委 員	太 田 宏	管理課長	平成27年4月から(平成27年3月まで 商工課長)
委 員	丹 野 芳 弘	学校教育課長	
委 員	井 上 咲 子	生涯学習課長	
委 員	舟 越 信 弘	スポーツ振興課長	

4 第7次上山市振興計画策定委員会幹事会名簿

区 分	氏 名	役 職 名
幹 事 長	鈴 木 直 美	市政戦略課長
幹事長代理	猪 倉 司	市政戦略課 主査
幹 事	佐々木 和 彦	庶務課 主幹
	菊 池 昭 一	庶務課 副主幹
	佐々木 慶	市政戦略課 主査
	柏 倉 昌 範	財政課 主査
	鏡 裕 一	税務課 副主幹
	加 藤 昌 孝	市民生活課 主任技士
	齋 藤 正 憲	市民生活課 主幹
	高 橋 秀 典	健康推進課 副主幹
	大 澤 晴 子	福祉事務所 主幹
	柴 崎 香 織	商工課 主幹
	水 田 晃 裕	商工課 主査
	青 山 真	観光課 主査
	小 川 正 敏	農林課 副主幹
	太 田 信 幸	建設課 主幹
	高 橋 孝	建設課 副主幹
	横 山 克 廣	会計課 主査
	佐 藤 久	上下水道課 副主幹
	須 田 新 吾	上下水道課 副主幹
	佐々木 好 一	消防本部 副主幹
	遠 藤 友 敬	議会事務局 主査
	齋 藤 昌 之	監査委員事務局 主幹
	長谷川 健 一	農業委員会事務局 副主幹
	齋 藤 幸 男	管理課 副主幹
	佐 藤 恵 美	学校教育課 主査
	山 口 昌 人	生涯学習課 主幹
	木 村 聖 一	スポーツ振興課 副主幹

事 務 局	齋 藤 琢 也	市政戦略課 主任
	尾 形 洋 介	市政戦略課 主任
	安 達 みさと	市政戦略課 主事
	佐 藤 良 郎	市政戦略課 主事

5 庁内策定体制



6 市民意識調査結果（抜粋）

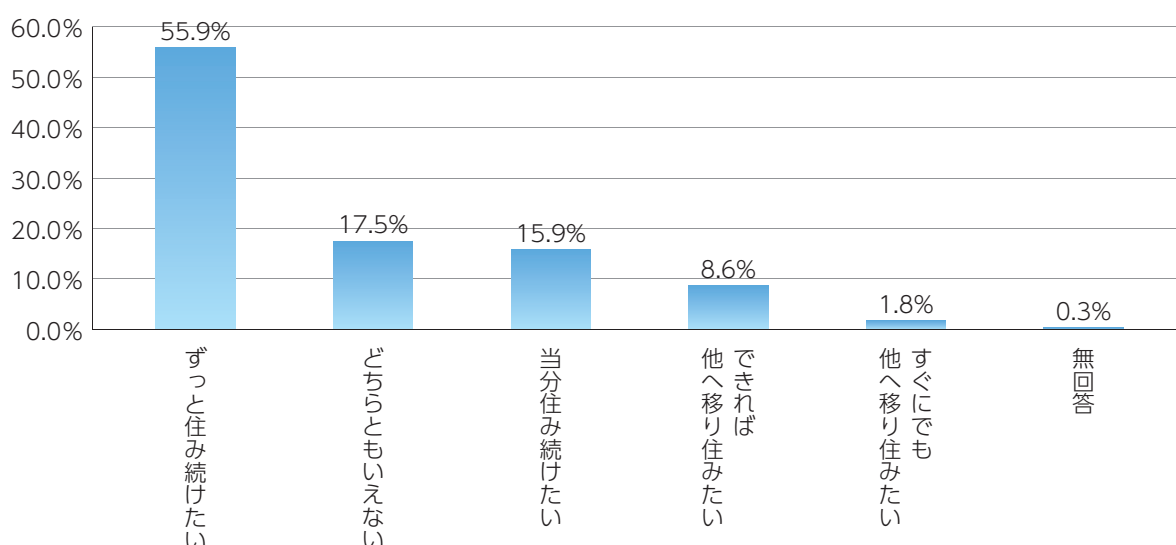
◆調査の概要

- (1) 調査方法：16歳以上の市民から無作為に抽出
- (2) サンプル数：2,000票
- (3) 有効回収数：927票
- (4) 回収率：46.35%
- (5) 調査期間：平成27年4月1日～15日

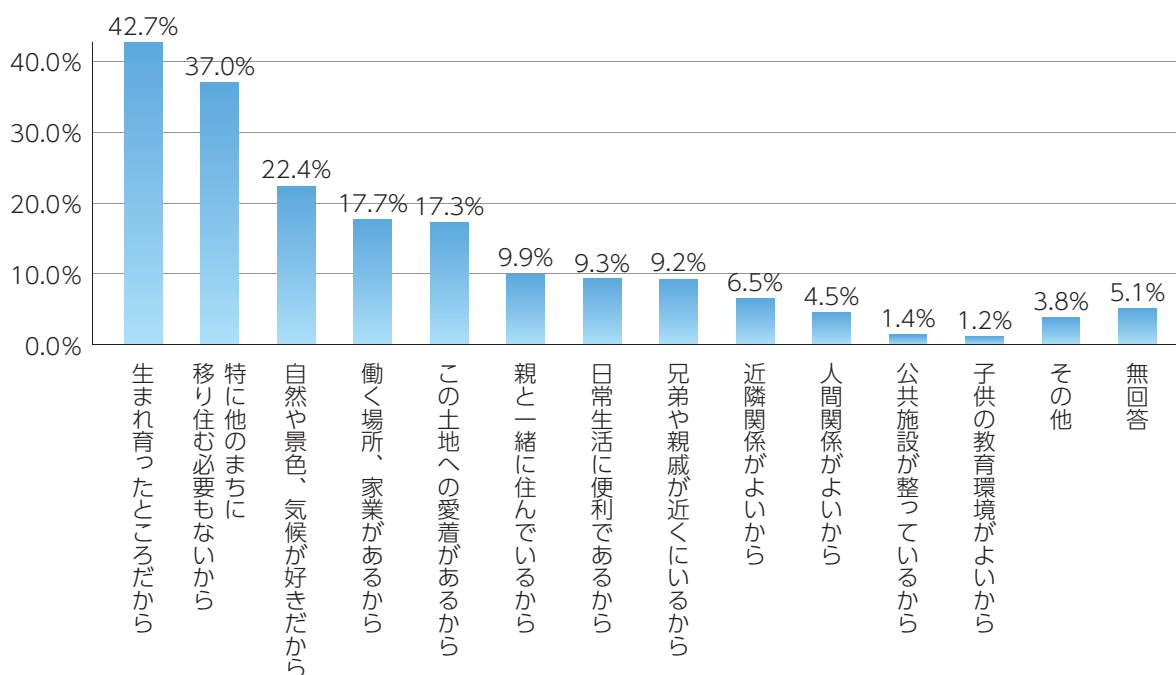
◆調査結果抜粋

- (1) 上山市に住み続けたいか

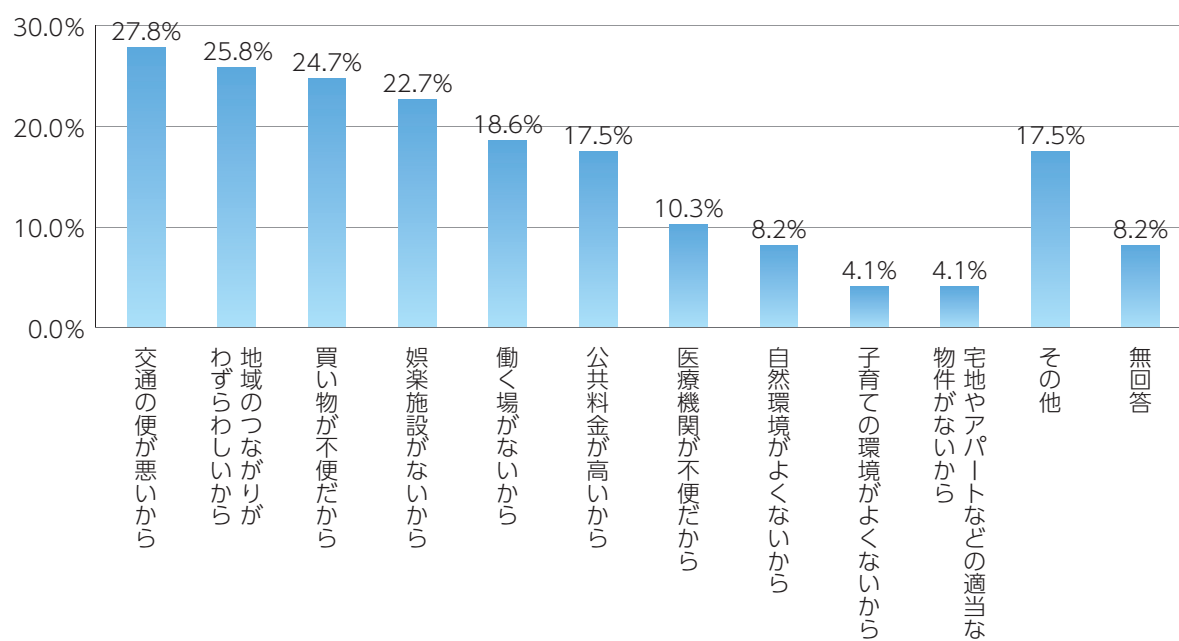
◎今後とも上山市に住み続けたいと思いますか。



◎住み続けたい理由



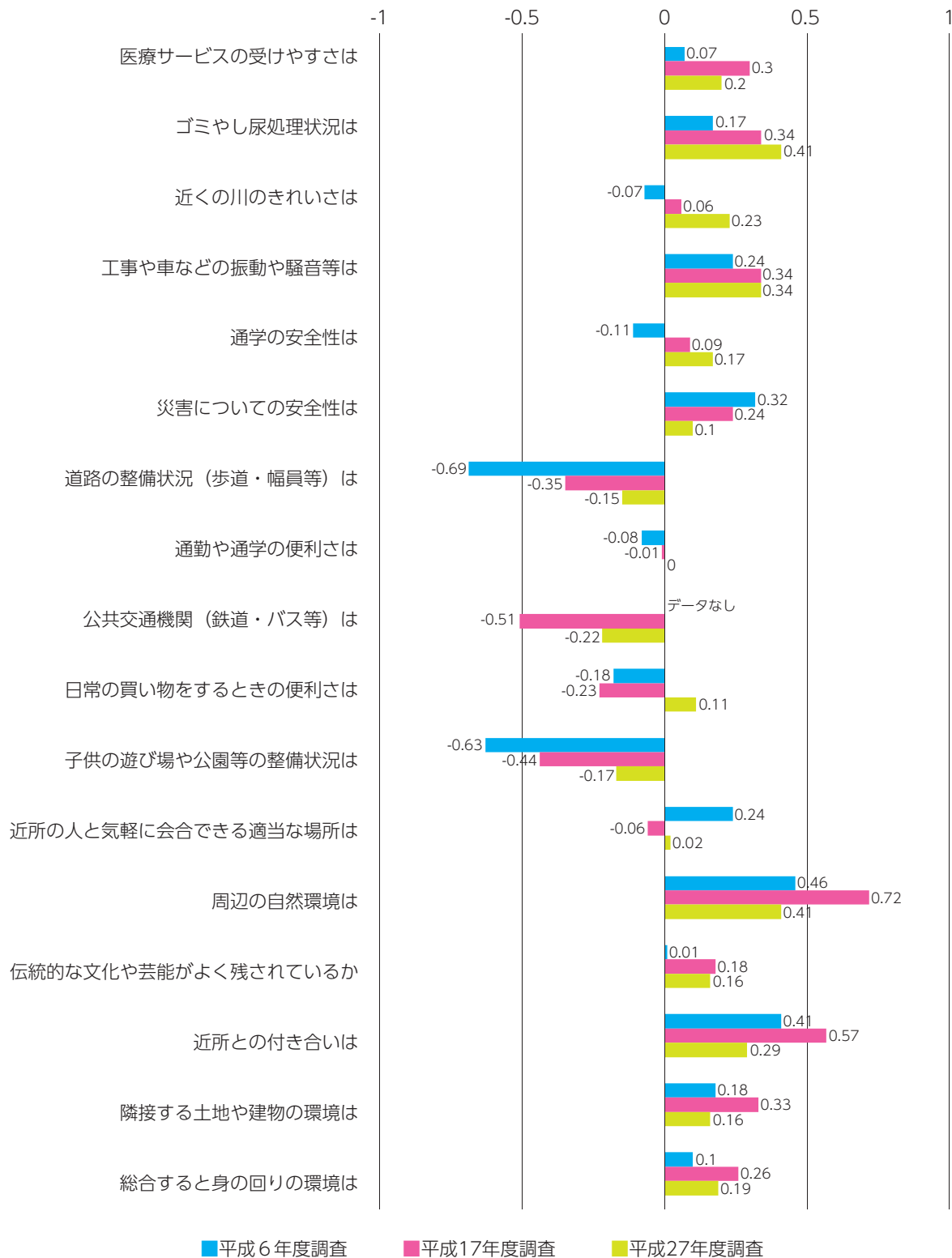
◎移り住みたい理由



(2) 生活環境について

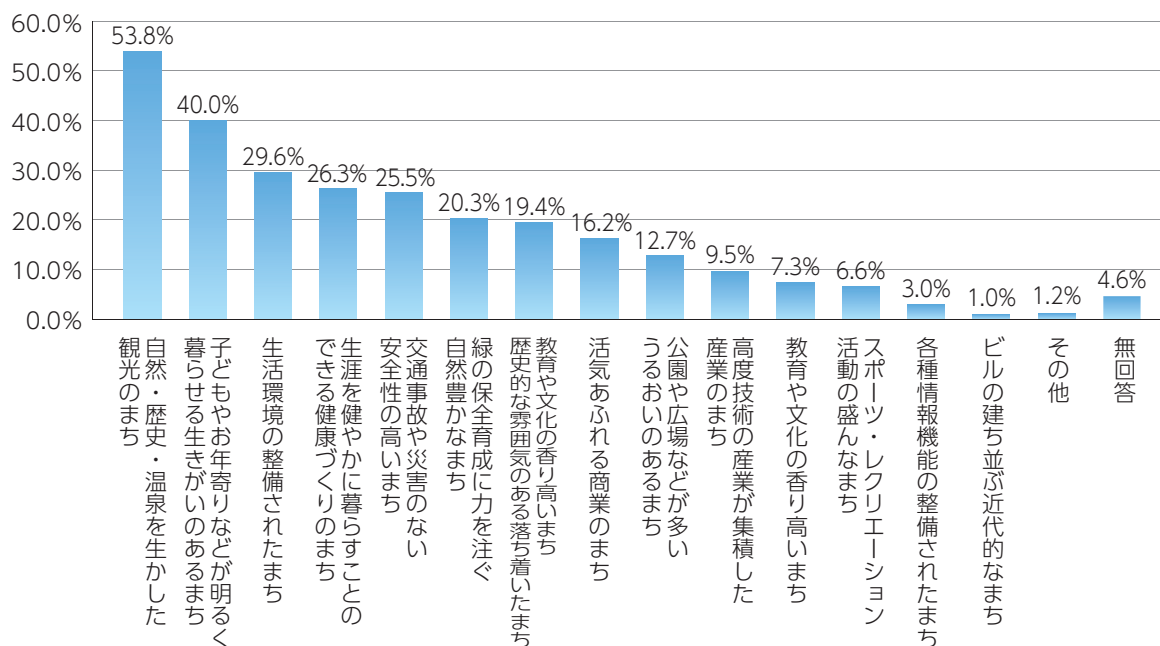
グラフの数値は、下記の通りそれぞれの選択肢を点数化し、平均をとった値である。

- ①満足 ⇒ +1.0
- ②やや満足 ⇒ +0.5
- ③どちらでもない ⇒ 0.0
- ④やや不満 ⇒ -0.5
- ⑤不満 ⇒ -1.0

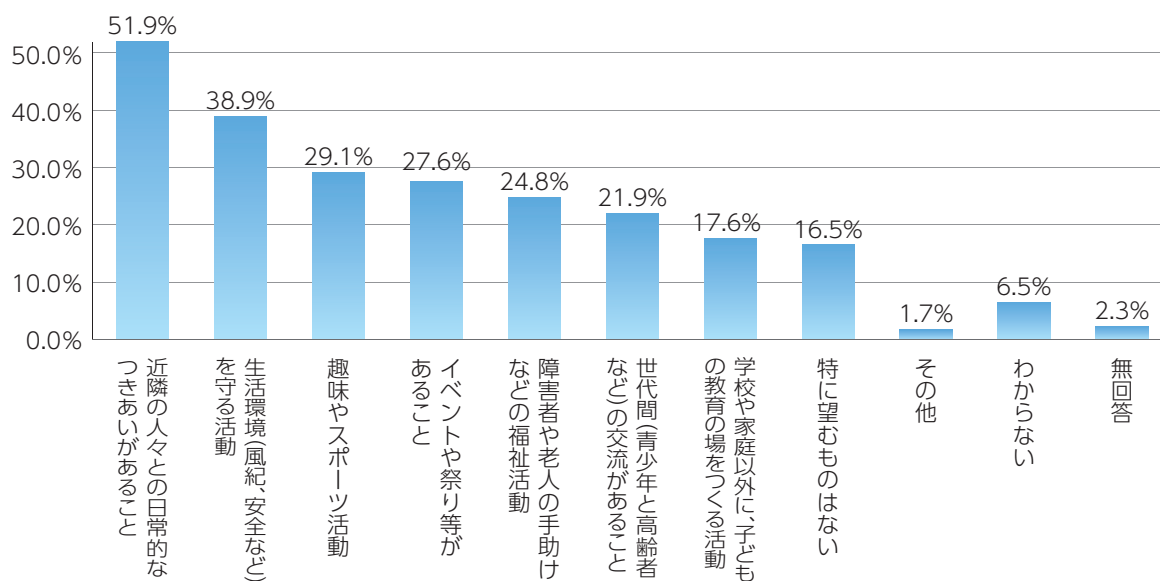


(3) 将来の生活像について

◎上山市の将来はどのようなまちになるのがよいとお考えですか。

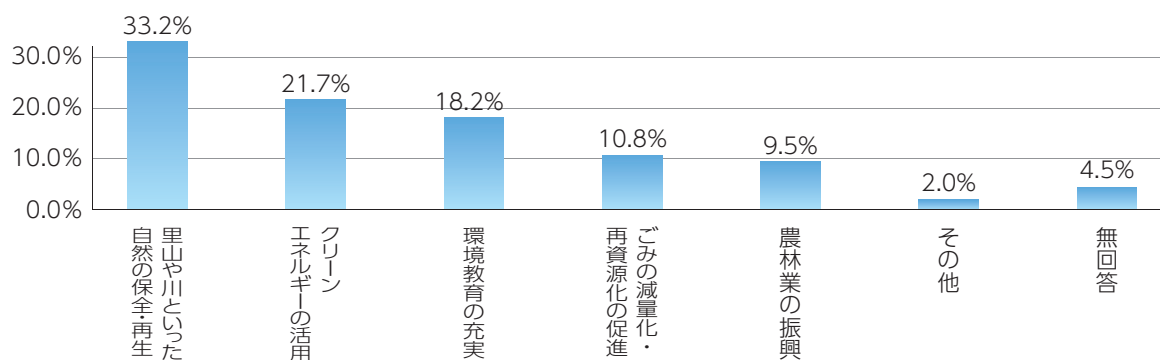


◎あなたが地域に対して望むことは何ですか。

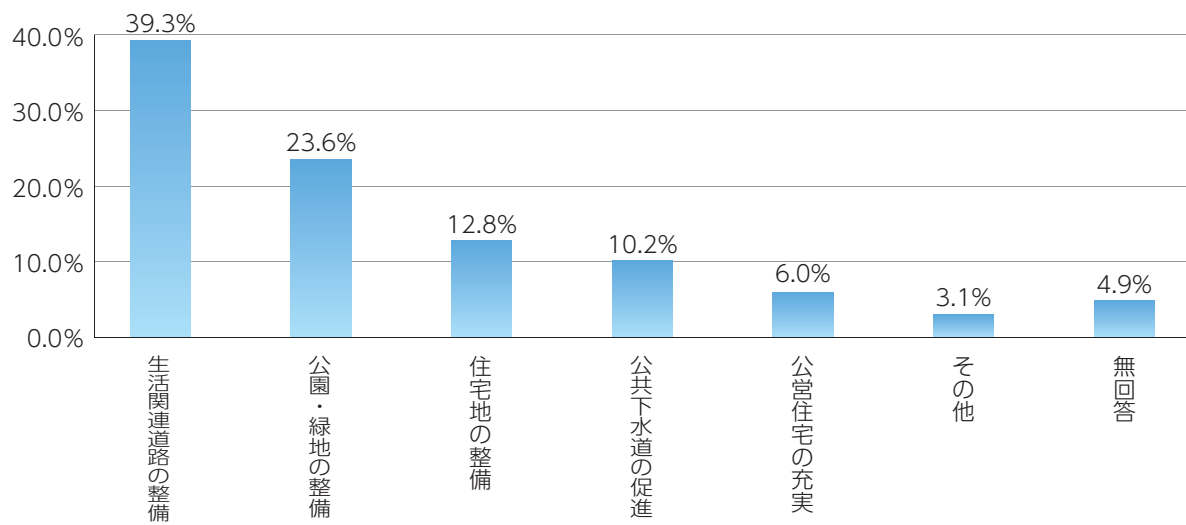


◎上山市のまちづくりを進める上で、何を重点的に整備していくことが望まれますか。

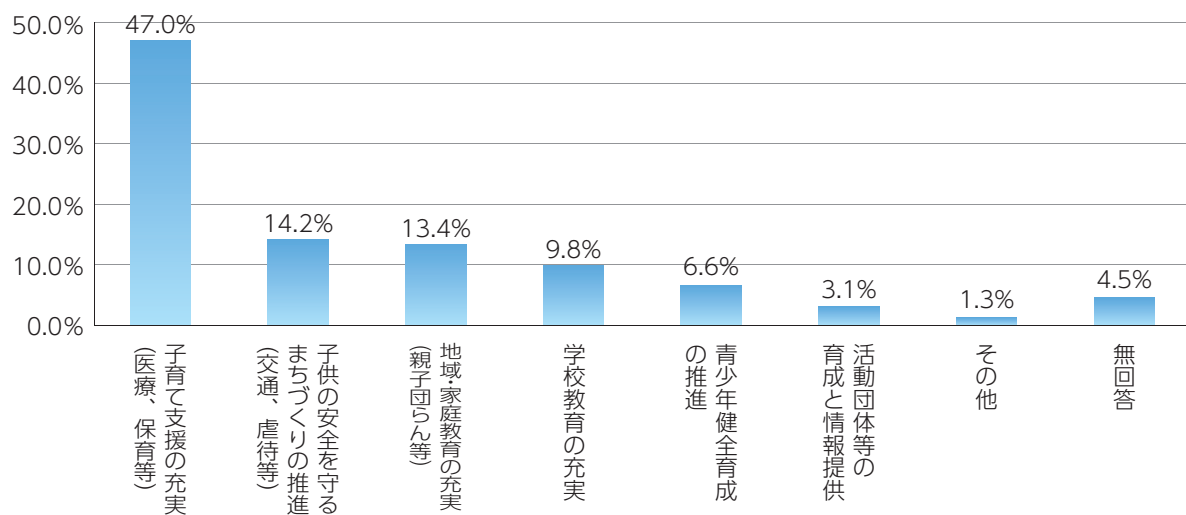
(1) 自然を守り、環境と共生するまちづくり



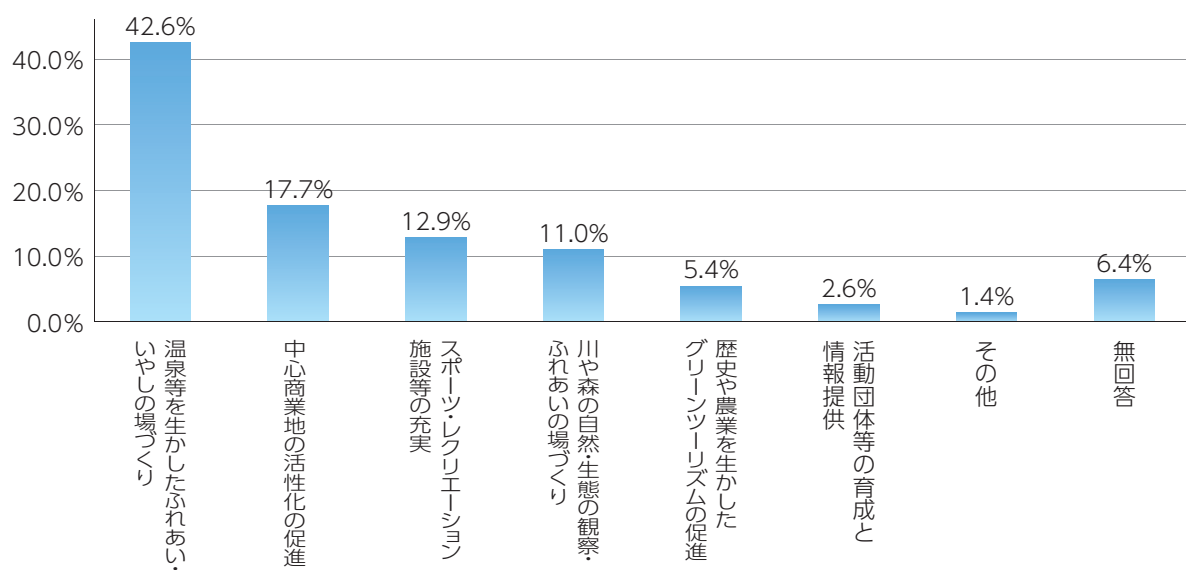
(2) 生活環境の整備されたまちづくり



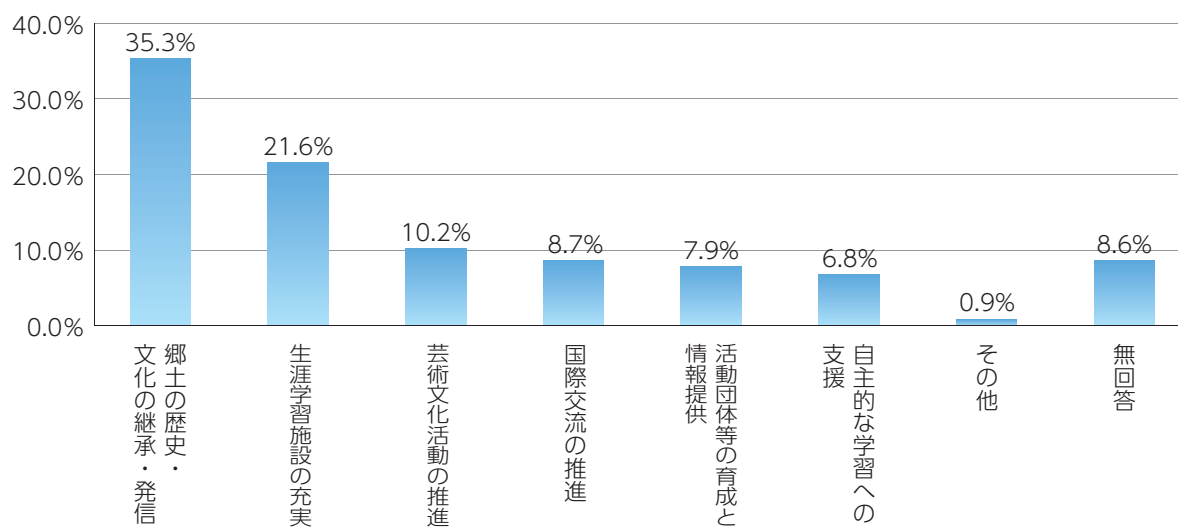
(3) 子どもを育てやすいまちづくり



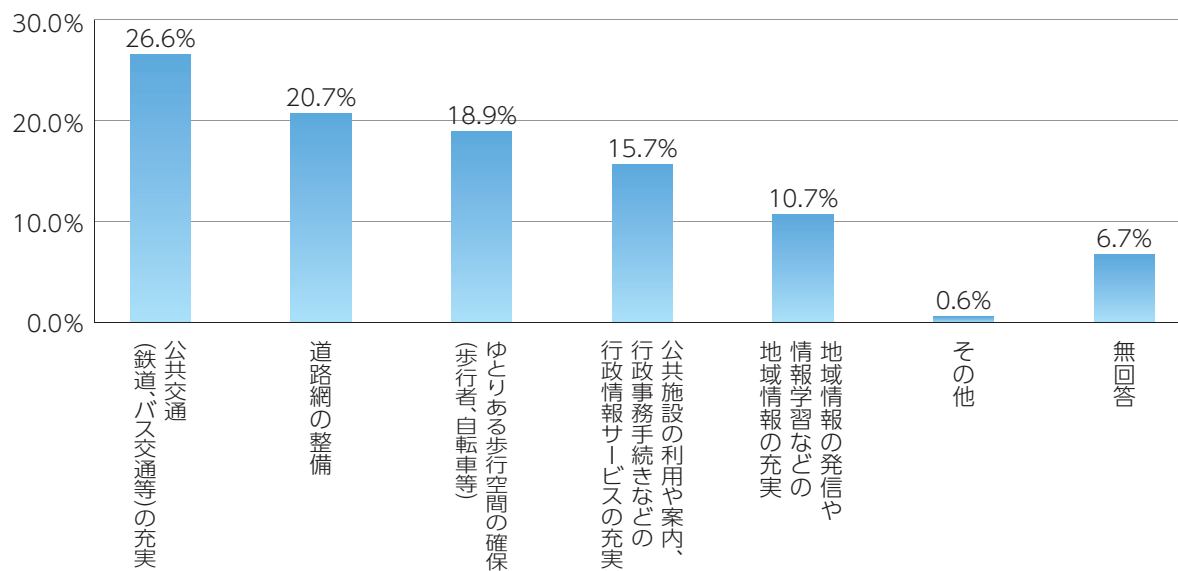
(4) 楽しみの多いまちづくり



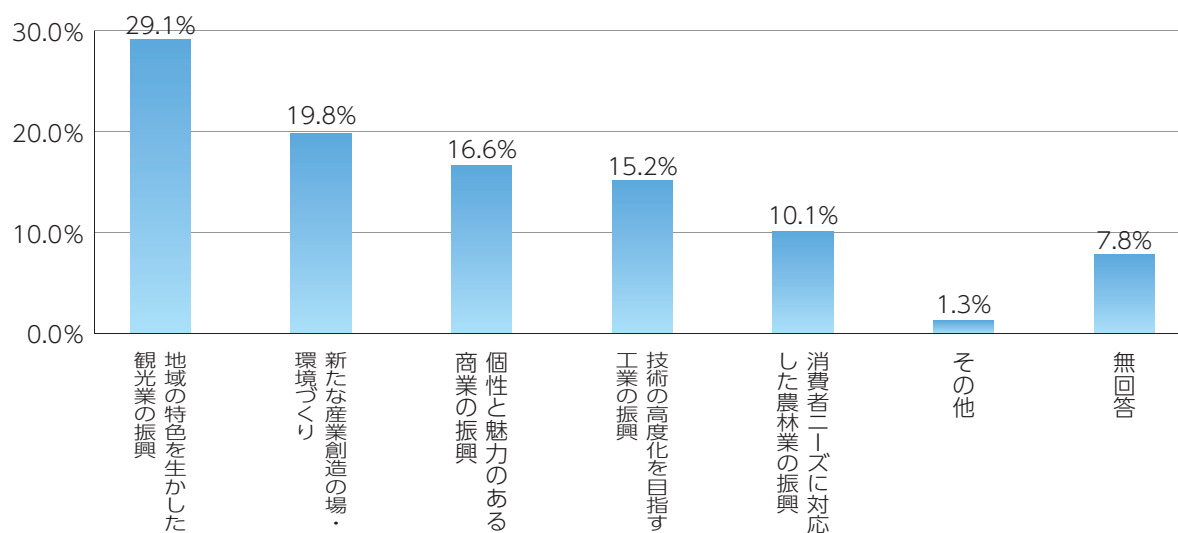
(5) 文化の香り高いまちづくり



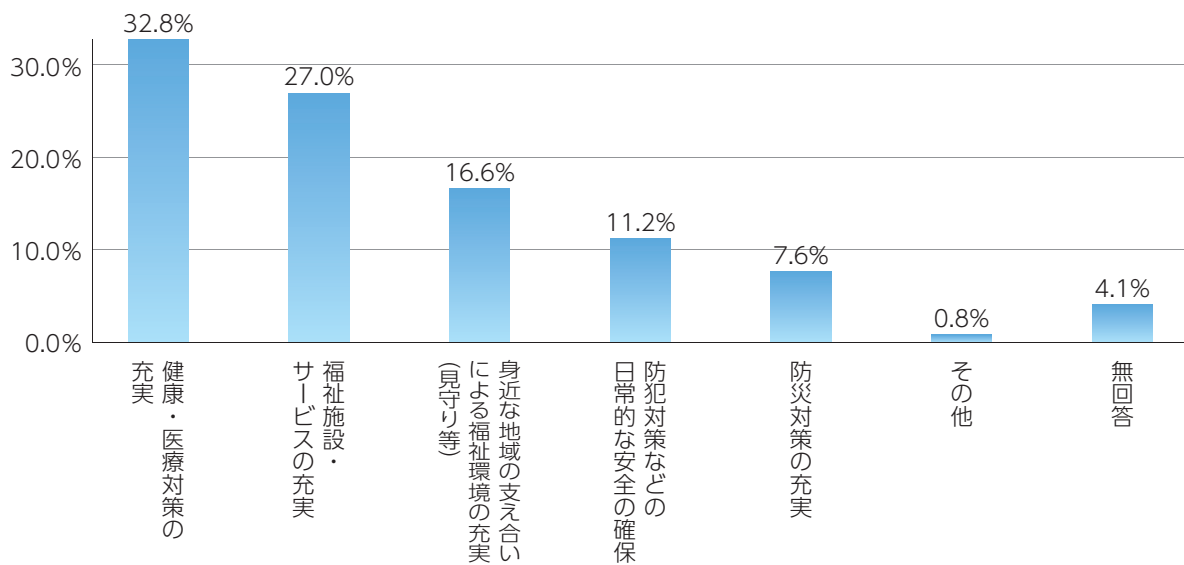
(6) 便利なまちづくり



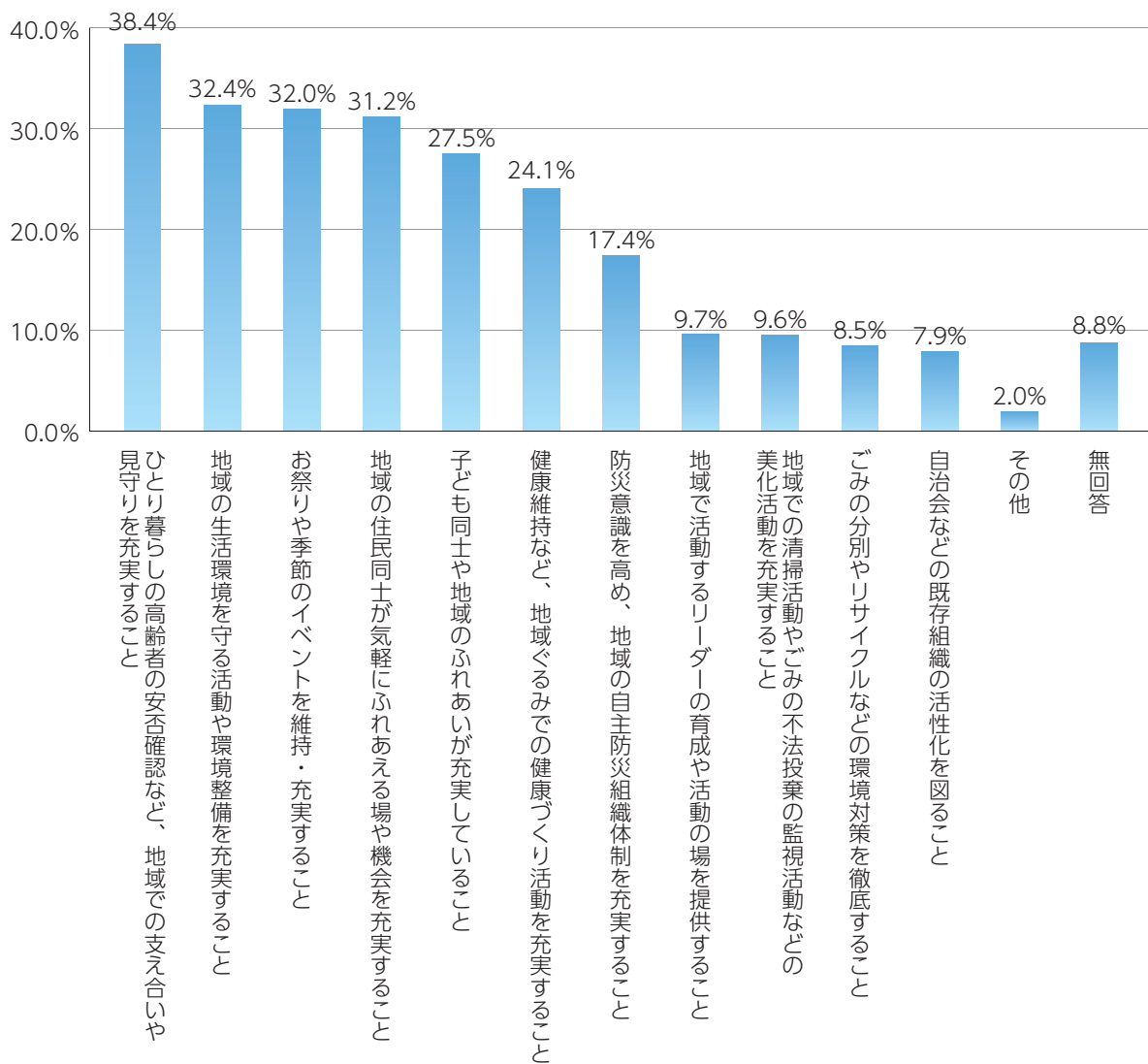
(7) 働きやすく活力あるまちづくり



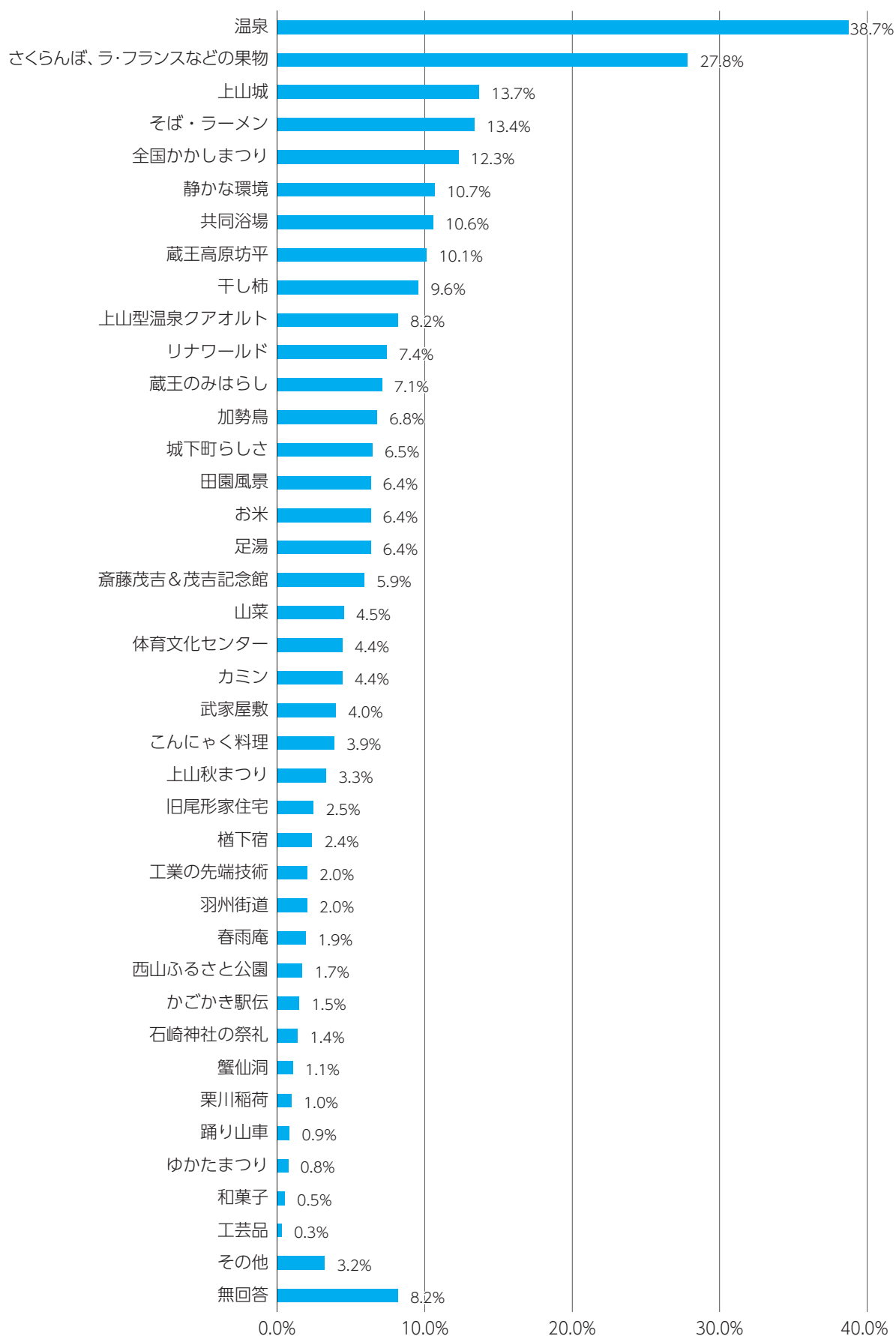
(8) 安心して住めるまちづくり



◎あなたの住んでいる地域では、将来に向けて何を大切にしていきたいと思いますか。



◎地域の魅力を高めるために考えられる、地域の資源や資産は何ですか。



7 かみのやま☆未来を語る市民会議

「かみのやま☆未来を語る市民会議」では、基本構想の施策の大綱について検討しました。

◆会議の進め方

ワークショップ形式で全2回実施し、「自治・まちづくり」「産業」「快適環境」「健康・福祉」「教育・文化」のそれぞれのテーマについて話し合いました。

◆参加者 第1回27名、第2回25名（公募によるもの）

◆参加者からの主な意見

(1)「自治・まちづくり」について

- ・地域と市の繋がりが希薄になっている。
- ・地域なりの行事を単独で行っている。
- ・参加の捉え方として、催し物等への実質的参加もあるが、一人ひとりが、上山を意識することもひとつの参加と捉えればよいのではないか。

(2)「産業」について

- ・若者が定着するための仕組みとして、産業の発展が必要である。
- ・農業・商店街・温泉・観光・工業が互いに相乗効果をもたらすようになってほしい。

(3)「快適環境」について

- ・坂道、文化施設も多く良い。また、自然は放置状態ではなく手を加えた自然が大切である。
- ・景観については、温泉地らしさや街並みの統一性が必要である。
- ・災害が少なく安全安心のまちであることを企業誘致のキーポイントにすべきである。

(4)「健康・福祉」について

- ・高齢者が目的をもって生きる、行政に頼らない組織があるとよい。また、声をかけてくれれば参加する人もいるはずなので、高齢者のノウハウを引き出していく組織づくりが必要である。
- ・8年後には高齢者が元気に活躍する姿になってほしい。
- ・地域資源（温泉等）を健康や福祉に結びつける（上山らしさを発揮する）。
- ・自らの意識で健康づくりを進めていく。

(5)「教育・文化」について

- ・“みんなが参加”“みんなで協力”、地区だけ、公民館だけでも難しい。地区と公民館と学校の連携が必要で、みんなが参加できる面白味のあるもの、盛り上げられるようなものを広めていく必要がある。
- ・スポーツを通して教育・文化を語れるまちになればいい。市内の名所旧跡をめぐる“かかしマラソン”を行い、8年後、マラソンが定着したら何か新しい可能性が生まれるのではないか。
- ・“過去と現在と未来をつなぐタスキ”。アスリートとのふれあいを通して子どもから高齢者までアスリートから夢をもらう。

8 地区別意見交換会

自分たちの「地域づくり」について率直な意見を伺うため、「地区別意見交換会」を行いました。

◆意見交換会の進め方

懇談会形式で地区別に実施し、市から振興計画について（特に基本構想を中心に）説明をしたうえで「基本構想の実現に向けてできること」をテーマに意見交換を行いました。

◆参加者 総数223名

山元地区	21人	中山地区	18人
西郷地区	28人	本庄地区	16人
東地区	26人	中川地区	21人
宮生地区	25人	本庁北部地区	19人
本庁中部地区	19人	本庁南部地区	30人

◆参加者からの主な意見

(1) はぐぐむ「笑顔いっぱいのもち」

- ・子育てにお金がかかる。保育料の減免など子どもを産みやすい環境づくりが必要である。
- ・魅力ある教育づくりが重要である。

(2) やすらぐ「元気であたたかいまち」

- ・温泉の活用が大事、温泉とともに人が集まれる施設が必要である。

(3) にぎわう「魅力と活気あふれるまち」

- ・農業や林業の後継者不足が懸念される。農業・林業の担い手誘致なども考えてほしい。
- ・外国人観光客が少ない。インバウンドが重要である。
- ・クアオルトを活かした観光施策で交流人口の増を望む。
- ・ワインバルなど、みんなが集まり楽しめるものを実施してほしい。
- ・企業誘致を積極的にしてほしい。工業団地の造成にも期待する。働く人のニーズも多様化しているため、様々なニーズに応えられる企業を誘致してほしい。

(4) うるおう「快適に暮らせるまち」

- ・上下水道の整備など、今住んでいる人が住みやすくしてほしい。
- ・空き家対策に力をいれてほしい。
- ・宅地造成と安価な宅地の提供が重要である。
- ・他地域と同様に消防の広域化をすすめるべき。
- ・河川洪水は2年連続で発生している。対策を検討してほしい。

(5) つながる「みんなで創る住みよいまち」

- ・地域には隠れた資源があるので、地域資源を活かせる構想であるべき。
- ・施策は行政だけでなく、市民とタイアップして実行してほしい。

(6) すずめる「施策実現のための行政運営」

- ・借金が市民の負担にならないような施策をするべきである。
- ・電子入札など、他自治体でもやっている。利便性も考慮し、検討してほしい。

(7) その他

- ・人口減少対策に最大限の力を注いでほしい。
- ・計画を公表してほしい。
- ・若い人の意見を聞いて施策を実行してほしい。

9 施策の目標値

◆第1章 はぐくむ『笑顔いっぱい』のまち

基本施策名	施策名	指 標 名	単位	現状値	目標値 (平成31年度)
結婚や子育て環境を充実します	結婚に導く環境づくり	婚姻届出件数	件	108	120
		年間を通じての待機児童数	人	6	0
	子育てしやすい環境づくり	総合子どもセンター利用者数	人	15,000	15,400
		子どもがいる世帯のうち子どもが2人以上いる世帯の割合	%	55.5	57.0
		子どもがいない世帯のうち子どもが2人以上いる世帯の割合	%	55.5	57.0
	子育てに関する情報提供・相談体制の充実	ファミリー・サポート・センターの認知度	%	47	60
		「子育てや教育について相談できる人がいる」と答えた人の割合	%	88	90
魅力ある生涯学習を推進します	生涯学習環境の整備	公民館事業への参加者数	人	21,666	22,500
		生涯学習指導者登録者数	人	36	50
		公民館の耐震化率	%	20	80
	青少年の健全育成の推進	青少年育成市民大会参加者数	人	200	300
	家庭教育と地域教育の充実	子育て講座参加者数	人	310	350
		放課後子ども教室の設置数	校	2	4
	図書館機能の充実と読書活動の推進	市立図書館の一人あたりの利用冊数	冊	22.6	23.0
		市立図書館新規登録者数	人	1,000	1,000
		市立図書館実利用者数	人	3,265	3,320
	主体的な学びの実現	「学級での生活に満足している」と回答する児童生徒の割合	%	60	64
		「授業の内容は理解できる」と回答する児童生徒の割合	%	76	80
生きる力を育む学校教育を充実します	魅力ある学校づくりの実現	「学校内に気軽によく話ができる先生がいる」と回答する児童生徒の割合	%	60	64
		市内小学校5・6年生授業へのALT派遣率	%	47	100
		「特色ある学習活動が展開されている」と回答する保護者の割合	%	80	80
		「学校に行くのは、楽しいと思う」と回答する児童生徒の割合	%	81	85
	担任力の向上	「学校に行くのは、楽しいと思う」と回答する児童生徒の割合	%	81	85
		「学校に行くのは、楽しいと思う」と回答する児童生徒の割合	%	81	85
		「学校に行くのは、楽しいと思う」と回答する児童生徒の割合	%	81	85
	学校等施設・設備の整備	学校の耐震化率（構造体）	%	91.2	100
		学校の耐震化率（吊り天井）	%	0	100
		学校給食センター設備の更新率	%	0	60
教育環境を整備します	学校図書、教育機器等の充実	読書が好きな児童生徒の割合	%	43.8	47.0
		校務用パソコン整備率	%	82.7	100
	学校規模の適正化の推進	複式学級が複数ある学校数	校	0	0
		複式学級が複数ある学校数	校	0	0
	学校規模の適正化の推進	複式学級が複数ある学校数	校	0	0
		複式学級が複数ある学校数	校	0	0

基本施策名	施策名	指 標 名	単位	現状値	目標値 (平成31年度)
する・観る・支えるスポーツを推進します	ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	運動が好きな市民の割合	%	61	65
		運動が好きな子どもの割合	%	90	90
		公共スポーツ施設利用者数	人	260,000	304,000
	競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備	殊勲賞受賞者数	人	95	100
		全国規模の大会開催数	大会	3	3
	スポーツを通じた地域活性化の推進	子ども夢はぐくみプロジェクト開催回数	回	2	4
		スポーツボランティア数	人	150	270
		蔵王坊平アスリートヴィレッジ利用者数	人	60,000	96,000
伝統文化を継承し文化芸術を振興します	文化財愛護による地域づくり	歴史的建造物の入館者数	人	14,860	15,460
		文化財保護活動参加者の満足度	%	—	65
	文化芸術活動の環境づくり	総合文化祭来場者数	人	4,250	4,420
		文化芸術活動の振興に対する住民満足度	%	—	65
		斎藤茂吉記念全国大会参加者数	人	250	330

◆第2章 やすらぐ『元気であたたかいまち』

基本施策名	施策名	指 標 名	単位	現状値	目標値 (平成31年度)
健康意識を高め健康長寿を推進します	生涯を通じた健康づくりの推進	特定健診受診者でBMIが25以上の方の割合	%	25	24
		特定健診受診者でメタボリックシンドロームや予備群判定者の特定保健指導実施率	%	60	70
	健康づくりを支援する地域づくりと環境整備	地区公民館等での健康づくり教室等の参加者数	人	5,700	6,700
	上山型温泉フアオルト事業を活用した健康づくりの推進	ウォーキング参加者のうち健康度が維持及び向上した人の割合	%	70	82
保健・医療・介護・福祉の総合的連携を進めます	関係機関との連携及び地域保健体制の充実	専門機関に相談できる人の割合	%	70	80
		育児に困難や不安のない人の割合	%	40	56
いきいきと暮らせるよう介護予防を推進します	地域支援事業の充実	要介護認定者の伸び率	%	4.1	2.0
		毎週開催のサロン数	箇所	0	5
		認知症サポーター数	人	2,200	4,200

基本施策名	施策名	指 標 名	単位	現状値	目標値 (平成31年度)
みんなで支え合う社会保障の充実を図ります	国民健康保険の充実	特定健康診査受診率	%	45	53
		ジェネリック医薬品利用率	%	60	76
	国民年金制度の推進	国民年金保険料収納率	%	69	80
市民同士が助け合う地域福祉を推進します	地域で支え合う福祉の充実	福祉ボランティア団体数	団体	45	49
		民生児童委員一人当たりの年間活動件数	件	191	190件以上
		福祉大会の参加者数	人	150	250
生きがいと安心を重視した高齢者福祉を推進します	高齢者の生きがいづくり	市直営常設型高齢者サロンまじりの参加者数	人	16,830	18,300
		シルバー人材センターの会員数	人	260	280
	高齢者の安全・安心な暮らしの確保	安心見守りサービスの利用世帯数	世帯	45	50
		配食サービス利用者数	人	90	120
障がい者が地域で生活しやすい環境をつくります	障がい福祉サービスの利用支援	グループホーム利用者数	人	34	46
		日中活動系の障がい者施設への通所者数	人	174	194
	障がい者の社会参加と障がい者理解の促進	障がい者施設からの物品等調達実績	千円	64	100千円以上
		地域自立支援協議会による啓発事業参加者数	人	40	100人以上
生活困窮者の自立と社会とのつながりを支援します	生活保護から自立する環境づくり	稼働収入増による自立世帯数	世帯	1	5
		生活保護受給者等就労自立促進事業利用者数	人	14	22
	生活保護に至る前の段階からの支援	生活困窮者自立支援制度新規相談受付件数	人	60	100

◆第3章 にぎわう『魅力と活力のあふれるまち』

基本施策名	施策名	指 標 名	単位	現状値	目標値 (平成31年度)
農業経営の安定化と森林資源の活用を図ります	多様な農業担い手の育成	認定新規就農者の認定数	人	6	3
		個人経営の認定農業者1人あたりの販売額	千円	10,000	12,000
		ワインぶどう栽培面積	ha	39	45
		新商品開発数	件	1	1
	有害鳥獣対策の推進	有害鳥獣による被害額	千円	16,500	14,500
	豊かな森林資源の活用	公共施設建設時の使用木材のうち市産木材の割合	%	10	20
	土地改良事業の推進	農業用水利施設の改修件数	件	1	0
		改修するため池数	件	1	0
		松沢地区における農地整備率	%	0	60
賑わいと活気ある商業を実現します	中心商店街の活性化	中心市街地における歩行者通行量	人	1,651	2,600
		商業祭等来場者数	人	12,546	13,000
	経営の安定化の推進	商店街店舗数	店	250	250
		本市融資制度利用件数	件	80	80
	商業機能の充実及び多機能化	新たな機能に対応した取組を始めた商店街等の件数	件	—	1
		コワーキングスペースの利用者数	人	—	15
創造し挑戦する工業への発展を推進します	新たな産業拠点の形成と企業誘致	新たな工業団地整備面積	ha	—	15ha以上
		企業誘致件数	件	1	1
	工業の経営安定化及び成長支援	市内製造業の粗付加価値率	%	32	36
		市補助対象となった商談件数	件	150	190
	産学官金連携、企業間連携の推進	大学との連携による新製品・新技術開発件数	件	1	1
		市内企業間連携による新製品・新技術開発件数	件	1	1
夢・可能性を実現できる雇用を創出します	産業人材の育成、採用及び高齢者雇用の推進	技能・資格研修等派遣人数	人	10	10
		大学等卒業者新規居住数	人	—	10
		アクティブシニア雇用者数	人	—	10
	働きやすい職場づくりの推進	職業紹介人数	人	10	10
		次世代育成支援対策推進法等に基づく新規認定企業数	社	1	1

基本施策名	施策名	指 標 名	単位	現状値	目標値 (平成31年度)
観光振興を図り交流人口を拡大します	宿泊施設を活かした戦略的な観光振興	仙台市周辺・新潟市・首都圏からの宿泊客数	人	140,000	150,000
		DMOによる旅行商品件数	件	2	10
	上山型温泉クアオルト事業等の地域資源を活用した観光消費の拡大	旅行商品利用者数	人	150	1,000
		外国人宿泊者数	人	2,000	10,000
	外国人旅行客受入れ（インバウンド）の推進	無料Wi-Fi設備数	箇所	9	21

◆第4章 うるおう『快適に暮らせるまち』

基本施策名	施策名	指 標 名	単位	現状値	目標値 (平成31年度)
柔軟かつ均衡のとれた土地利用を図ります	土地利用の適切な規制 地籍調査事業の推進	無届の土地売買取引件数	件	1	0
		調査完了面積	㎡	550,000	1,720,000
		累計進捗率	%	0.3	1.0
自然・歴史を活かした美しい景観を保全します	魅力的な景観づくりの推進	自然・歴史・温泉など本市の特色を活かした景観が保たれていると感じている市民の割合	%	—	33
自然豊かで快適な環境を保全します	環境問題への対応と自然環境の保護	環境に関する苦情の未解決事案件数	件	5	1
		自然観察会の開催	回	4	8
再生可能エネルギーの活用を図ります	環境負荷削減のための啓発活動と事業の推進	再生可能エネルギー等の発電総量	Kw	2,740	7,000
循環型社会の構築を推進します	3Rによるリサイクルの推進	資源化率	%	25	33
		ごみ処理に対する市民満足度	%	41	70
森林と農地の維持保全を図ります	市有林保育事業の推進	市有林の森林施業率	%	0	10
		マツ枯れ被害木伐倒駆除材積	㎡	350	350
		マツ枯れ防除本数	本	450	450
	農地の多面的機能の保全管理	制度を活用して取り組む農業者団体数	団体	43	43
公共交通を確保し利便性を高めます	誰もが利用しやすい公共交通の整備	市営バス利用者数	人	13,000	13,000
		市営予約制乗合タクシー利用者数	人	8,000	8,000
		公共交通（鉄道・バス等）への満足度	%	23.7	40.0
暮らしを支える生活道路を整備します	生活道路の充実	補助制度の活用団体数	団体	15	17
		道路への住民満足度	%	29	33

基本施策名	施策名	指 標 名	単位	現状値	目標値 (平成31年度)
利用しやすく 安全な公園を 整備します	公園施設の効果的な維持管理・改修の推進	点検により改修が必要とされた施設の健全化率	%	5	60
安全で快適な 住宅環境の整 備を促進しま す	市営住宅の健全化の推進	市営住宅の健全化率	%	0	48
	安全な住宅環境づくりへの支援	危険な空き家の除却件数	件	4	10
	快適な住宅環境の整備	持家住宅支援制度利用件数	件	35	35
		住宅リフォームの件数	件	190	270
暮らしを守る 河川環境を保 全します	河川環境の保全	河川愛護活動団体数	団体	12	14
		河川一斉清掃の参加者数	人	6,000	6,000
上下水道の整 備を促進しま す	安全で良質な 水の安定供給	基幹管路の耐震化率	%	19.4	32.3
		耐震適合施設数	箇所	15	20
		設備更新施設数	箇所	13	18
	下水道の普及 促進と適正管 理	公共下水道水洗化率	%	91.0	93.0
		管路改築済延長	m	392	1,194
	浸水被害の解消	浸水対策整備率	%	80.7	83.0
	ICTを活用した行政サービスの検討	新たに光ケーブルが敷設された地域の光ケーブルを利用したインターネット普及率	%	—	50
防災体制を強 化します	自然災害に対する防災体制の強化と自主防災組織の活性化	火山防災マップ普及率	%	—	100
		自主防災組織活動への参加率	%	34	42
	共助による避難支援体制の構築	災害時要援護者登録者数	人	728	900
消防・救急・ 救助対策を推 進します	消防組織・体制の充実	住宅用火災警報器の条例適合率	%	75	95
		119番入電から出動指令までの所要時間	秒	88	80
		消防学校派遣職員数（初任・救急科除く）	人	3	4
	地域防災力の充実・強化と活性化の推進	消防団員数（内女性団員数）	人	776 (5)	791 (20)
		教育訓練派遣団員数	人	5	8
		消防団協力事業所数	箇所	12	20
	消防施設等の充実	消防署車両更新台数	台	0	1
		消防団車両等更新台数	台	7	7
		消防水利基準充足率	%	60.4	61.0
		消防団装備整備率	%	0	100

基本施策名	施策名	指 標 名	単位	現状値	目標値 (平成31年度)
	救急・救助体制の整備	救急救命士運用数	人	13	16
		高度救助隊員養成数（消防大学、山岳、急流救助講習）	人	1	1
		心肺停止事案における市民による心肺蘇生実施率	%	67.6	80.0
安全・安心のまちの実現に努めます	防犯対策と安全な消費生活の推進	刑法犯認知件数	件	105	85
		不良行為件数	件	33	15
		消費生活センター認知率	%	35	65
交通安全対策を推進します	交通安全意識の高揚	交通事故発生件数	件	139	120
		交通安全施設（道路反射鏡）整備率	%	10	50
		市民の交通安全意識高揚度	%	50	70

◆第5章 つながる『みんなで創る住みよいまち』

基本施策名	施策名	指 標 名	単位	現状値	目標値 (平成31年度)
みんなが主役のまちづくりを推進します	多様な担い手が参画するまちづくりの推進	基本構想の市民浸透度	%	—	95
		元気なかみのやま創造支援事業補助金の申請団体数	団体	2	4
	地域の魅力醸成	地域活性化のための計画を自主的に新たに策定した地域数	地域	—	1
		地域おこし協力隊等の活動認知度	%	—	90
地域の自治活動を活性化します	地域自治活動の育成	先進的事例等の情報発信件数	件	0	20
		地域間交流地区数	地区	9	20
支え尊重し合う地域社会を実現します	人権が尊重される社会の実現	人権擁護委員による市内の啓発・相談回数	回	15	15
	男女共同参画の推進	市の審議機関等における女性委員の割合	%	21.5	27.0
国内外交流を推進します	市民交流の拡充	わんぱく交歓研修会with名取参加者数	人	96	100
		ホストファミリー世帯数	世帯	—	20
		学生による報告会等の開催	回	3	4
		学生訪問団派遣人数	人	6	8
	クアオルト事業を通じた交流の推進	視察受入件数	件	25	45
ふるさと回帰・移住を進めます	移住受け入れ環境の整備	移住相談件数	件	70	100
		移住相談からの移住件数	件	—	5
		移住体験ツアー参加者数	人	—	25

◆第6章 すすめる『施策実現のための行政運営』

基本施策名	施策名	指 標 名	単位	現状値	目標値 (平成31年度)
広報・広聴機能とシティプロモーションを充実します	市民が行政情報を知りやすく行政に参加しやすい環境の充実	市民意識調査で行政から情報を十分に得られていると思う割合	%	5.6	15.0
		市民の声・電子メール・SNSなどによる問合せ・提言の受信件数	件	130	230
	シティプロモーションの推進	地域ブランド調査の魅力度全国順位	位	564	350
		ふるさと納税寄附件数	件	65,000	85,000
行政改革を進めます	効率的な行政運営の推進	振興計画に基づく市職員マネジメント浸透度	%	48	100
		指定管理者制度導入数	件	24	24
		定住自立圏構想における事務事業数	事業	8	10
	人員の適正管理	効果的な組織運営	—	フラット制 見直し検討	検討結果の 実施
		多様な任用の推進	—	再任用 最大1年	再任用 最大3年
健全な財政運営に努めます	安定的な財政運営の推進	市税収入	百万円	3,544	3,353
		経常収支比率	%	93.8	98.0
優秀な人材を確保し育成します	職員の採用、研修及び人事評価	採用試験申込者(追加募集除く)	人	85	105
		県外研修機関への派遣	人	13	18
		人事評価の実施割合	%	63.4	100

個別計画一覧

No.	計 画 名	概 要	根拠法令等	計画期間	所管課
1	上山市男女共同参画計画	男女共同参画社会を実現するため、市民・家庭・地域・事業所等と行政が協働で取り組む計画	男女共同参画社会基本法	平成19年4月 ～平成29年3月	庶務課
2	上山市地域防災計画	防災力の向上を図り、市民と行政が連携し災害に強いまちづくりに取り組む計画	災害対策基本法	平成25年3月～	庶務課
3	上山市人材育成基本方針	人材育成の目的、方策等を明確にした人材育成に関する基本方針	—	平成18年12月～	庶務課
4	上山市定員適正化計画（第4次）	職員数を適正に管理し、効率的・効果的な行政運営につなげるための計画	—	平成23年4月 ～平成28年4月	庶務課
5	上山市まち・ひと・しごと創生総合戦略	人口減少対策の核となる子育て支援、雇用対策、定住対策等の具体的な施策を示す計画	まち・ひと・しごと創生法	平成27年4月 ～平成32年3月	市政戦略課
6	上山市国土利用計画	市民の健康で文化的な生活環境の確保と市土の持続可能な発展を図るための計画	国土利用計画法	平成23年12月 ～平成32年12月	市政戦略課
7	上山市辺地に係る総合整備計画	公共的施設の整備に関し、辺地とその他の地域との生活水準の是正を目的とする計画	辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律	平成27年4月 ～平成31年4月	市政戦略課
8	上山型温泉クアオルト構想	市民の健康増進と交流人口の拡大の実現に向けた指針	—	平成25年8月 ～平成34年3月	市政戦略課
9	上山市中期財政計画	財政収支の中期的な見通し及び数値目標を示すとともに、予算編成及び健全財政維持への取組の指針	—	平成28年4月 ～平成32年3月	財政課
10	上山市快適環境基本計画	快適な環境をめざして、生活環境の保全や温暖化の防止など環境施策を推進していくための指針	環境基本法、上山市快適環境条例	平成28年4月 ～平成36年3月	市民生活課
11	第10次上山市交通安全計画	陸上交通の安全に関する総合的な計画	交通安全対策基本法、上山市交通安全対策会議条例	平成28年4月 ～平成33年3月	市民生活課
12	上山市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画	介護保険事業を円滑に実施するための計画で、高齢者福祉計画は、地域福祉の増進を図るための計画	介護保険法、老人福祉法	平成27年4月 ～平成30年3月	健康推進課
13	湯ったり健康かみのやま21第二次行動計画	国の「健康日本21」、県の「健康やまがた安心プラン」の実践計画として市民の健康づくりの指針となる計画	健康増進法	平成26年4月 ～平成36年3月	健康推進課
14	上山市母子保健計画	安心して子どもを産み、子どもが健やかに成長することを目的とした母子保健施策を推進するための計画	平成26年6月17日 雇児発0617第1号 厚生労働省雇用均等・児童家庭局長通知	平成27年4月 ～平成36年3月	健康推進課
15	上山市子ども・子育て支援事業計画	子どもの教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制を確保し円滑に実施するための計画	子ども・子育て支援法	平成27年4月 ～平成32年3月	福祉事務所
16	上山市保育計画	児童数に合わせた施設数の適正化を図り保育ニーズに対応した施設整備を進めるための計画	—	平成24年4月 ～平成29年3月	福祉事務所

No.	計 画 名	概 要	根拠法令等	計画期間	所管課
17	上山市災害時要援護者避難支援プラン	災害時に自力で避難できない人を登録して情報共有し、住民の協力で避難支援するための計画	災害対策基本法	平成25年9月～	福祉事務所
18	上山市障がい福祉計画（第4期）	障害福祉サービスを提供できるよう、数値目標を定めサービスの確保のための方策を示した計画	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律	平成27年4月～平成30年3月	福祉事務所
19	上山市中心市街地活性化基本計画	中心市街地における都市機能の増進及び経済活力の向上を総合的かつ一体的に推進するための計画	中心市街地活性化の推進に関する法律	平成24年12月～平成29年3月	商 工 課
20	工業団地整備計画	（仮称）東北中央自動車道上山インターチェンジ周辺を工業団地として整備するための計画	—	平成28年4月～平成31年3月	商 工 課
21	上山農業振興地域整備計画	農業の健全な発展、優良な農地の保全や管理のため、農用地として確保・利用する土地を農用地区域として設定した計画	農業振興地域の整備に関する法律	平成20年8月～平成30年7月	農 林 課
22	上山市森林整備計画	地域森林計画の対象となっている民有林について、伐採、保育その他森林の整備に関し、5年ごとに策定する計画	森林法	平成27年4月～平成32年3月	農 林 課
23	上山市鳥獣被害防止計画	市内の中山間地域において、鳥獣による農産物等に係る被害が深刻な状況にあり、これに対処するための被害防止計画	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律	平成27年4月～平成30年3月	農 林 課
24	上山市食育・地産地消推進計画	食育及び地産地消のあるべき姿を示し、その実現に向けて必要な施策を策定した計画	食育基本法、地域資源を活用した農林漁業者などによる新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用に関する法律	平成28年4月～平成33年3月	農 林 課
25	上山市都市マスタープラン	市民と行政が共有するまちづくりの目標を明らかにし、その実現に向けた運動の指針	都市計画法	目標年次：平成27年	建 設 課
26	上山市橋梁長寿命化修繕計画	本市が管理する橋梁を計画的かつ予防保全的な対応により、長寿命化によるコスト縮減等を図る計画	長寿命化修繕計画策定事業費補助制度要綱	平成25年3月～平成35年3月	建 設 課
27	上山市公園施設長寿命化計画	本市が管理する都市公園の安全対策強化とコスト縮減等のため、維持管理・改修を行う計画	社会資本整備総合交付金交付要綱	平成26年3月～平成36年3月	建 設 課
28	上山市営住宅長寿命化計画	市営住宅の改修、建替えなどの整備手法を定め、コスト削減や事業量の平準化及び整備を行う計画	社会資本整備総合交付金交付要綱	平成25年4月～平成35年3月	建 設 課
29	上山市上水道施設整備基本計画	現状と将来の水需要を予測し、安定した給水の確保と経営基盤実現のための計画	—	平成15年4月～平成35年3月	上下水道課
30	上山市上水道施設整備耐震化計画	大地震における安定給水確保のため、水道システム全体としての耐震性能と安定供給能力を行う耐震化計画	—	平成25年4月～	上下水道課

No.	計 画 名	概 要	根拠法令等	計画期間	所管課
31	上山市公共下水道事業計画	市内の単独公共下水道事業区域を定め、汚水及び雨水処理の整備について目標年次を定めた計画	下水道法	昭和49年4月 ～平成38年3月	上下水道課
32	最上川流域下水道(山形処理区)上山市流域関連公共下水道事業計画	市内の流域関連下水道事業区域を定め、汚水及び雨水処理の整備について目標年次を定めた計画	下水道法	昭和49年4月 ～平成38年3月	上下水道課
33	上山市下水道長寿命化計画	下水道施設の老朽化に伴う事故の未然防止とライフサイクルコストの最少化を図るため、施設の健全度に応じた長寿命化対策を講じるための計画	社会資本整備総合交付金交付要綱	平成25年4月 ～平成30年3月	上下水道課
34	上山市生活排水処理基本計画	市内の生活排水処理対策を定めた計画	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	平成3年4月 ～平成38年3月	上下水道課
35	上山市消防計画	消防防災活動の計画的な推進と体制を強化し、水火災、地震等における市民の安全・安心を図るための計画	消防組織法、市町村消防計画の基準	平成20年3月～	消防本部
36	上山市立小・中学校統廃合実施計画(案)	少子化の中で、より望ましい教育環境を実現するため、学校の適正配置の将来像を示した計画	—	平成21年11月～	管 理 課
37	上山市子ども読書活動推進計画	一人ひとりの子どもが自主的に読書に親しみ読書習慣を身に付けることができる環境づくりを目指し、施策を総合的に推進するための計画	子どもの読書活動の推進に関する法律	平成25年4月 ～平成30年3月	学校教育課
38	上山市放課後子どもプラン事業計画	子どもたちの安全・安心な居場所を確保し、様々な学習や体験活動を通し、健全育成を図る計画	—	平成20年4月～	生涯学習課
39	アスリートヴィレッジ整備構想	蔵王坊平アスリートヴィレッジの施設整備の具体化に向けての総合的かつ基本的な方針を示した指針	—	平成6年3月～	スポーツ振興課
40	上山市スポーツ推進計画	「スポーツに親しみ健康で元々なまち」のスローガンのもと、市のスポーツを推進するための計画	スポーツ基本法	平成27年6月 ～平成37年3月	スポーツ振興課

第7次上山市振興計画

発 行 2016年6月

編 集 上山市市政戦略課

〒999-3192 山形県上山市河崎一丁目1番10号

TEL 023-672-1111 FAX 023-672-1112

URL <http://www.city.kaminoyama.yamagata.jp>

制作・印刷 株式会社大風印刷
